(略称) 北太平洋おつとせい条約改正議定書

_																					
条	条	条	条	条	条	条	条	条	条	条	文										
批准、効	附表の削	条約第十	条約第九	条約第八	条約第五	条約第五条2	条約第三条の	条約第二条3	条約第二条2の	条約の改	:		目								
	除	条及	条3の	条 2 の	条3の	全 2 (e)	一条の改正	0	条2の政	改正			次								
及び寄託・		5第十三	以正	改正	近	(e) の改正…	1	改正	改正												
		一条及び第十三条4の改正																			
力発生及び寄託		正	改正		改正									昭和三十九年		和三十	和三十	昭和三十	昭和三十		昭和三十
:																九年	九年	九年	九年一	九年	八年
											:			四 月		四月	四月	三月	三月	四月	十月
														十日		十日	十日	月三十一日	十 八 日	十日	八日
														効	昭和	办	批	₩	囯	効	ロワシ
<u>:</u>	<u>:</u>	<u></u>	<u>:</u>	<u>:</u>	<u>:</u>		<u>:</u>		<u>:</u>	<u>:</u>	<u>:</u>	~ ~ - :		力発生	和三十九	7及びか	止書寄 手	出准の内閣決c	五承認	力発生	ントン
八四	八四	八四	八三	八三	八三	八二	八二	八二	八一	八一	八一	ページ			九年条約	7力発生	pС	決定			で作成
															九年条約第五号)	あ告示					~~~
)						

第 第 第 前

第

第 第 第 第 第

十九八七六五四

北太平洋おつとせい条約改正議定書

末

文

定条約を改正する議定書北太平洋のおつとせいの保存に関する暫

主義共和国連邦及びアメリカ合衆国の政府は、という。)の当事国であるカナダ、日本国、ソヴィエト社会平洋のおつとせいの保存に関する暫定条約(以下「条約」千九百五十七年二月九日にワシントンで署名された北太

条約を改正することを希望して、会が採択した勧告に妥当な考慮を払い、千九百六十二年十一月三十日に北太平洋おつとせい

; 委員

次のとおり協定した。

第一条

に改正されるものとする。(《金)の議定書の効力発生の日条約は、この議定書により、この議定書の効力発生の日

正条約の改

第一条

2 条約第二条2fの次に次の規定を加える。
1 条約第二条2中「g」を「i」に改める。

効性 的な利用の立場から見たおつとせいの猟獲方法の有(g)保存のためにするおつとせい資源の管理及び合理

たおつとせいの獣皮の品質() 性別、年令別並びに猟獲の時期別及び方法別に見

北太平洋おつとせい条約改正議定書

PROTOCOL AMENDING THE INTERIM CONVENTION ON CONSERVATION OF NORTH PACIFIC FUR SEALS

The Covernments of Canada, Japan, the Union of Soviet Socialist Republics and the United States of America, Farties to the Interim Convention on Conservation of North Pacific Pur Seals, signed at Washington on February 9, 1957, hereinafter referred to as the Convention,

Having given due consideration to the recommendations adopted by the North Pacific Pur Seal Commission on November 30, 1962, and Desiring to amend the Convention,

Have agreed as follows:

Article I

The Convention shall be amended by this Protocol as from the date of its entry into force.

Article II

- In Article II, paragraph 2 of the Convention, "and" at the end of sub-paragraph (f) shall be deleted and "(g)" ahall be replaced by "(1)".
- After Article II, paragraph 2(f) of the Convention, that following shall be inserted:
- "(g) effectiveness of each method of sealing from the viewpoint of management and rational utilization of fur seal resources for conservation purposes;

条約第二条3を次の 第三条

北太平洋おつとせい条約改正議定書

3 この条に掲げる調 ように改める。 査 を促進するため、 各当事国 は、

次

- (a) のことに同意する。 十分な頭数の乳幼獣に、 引き続き、 標識を附
- ٤ するこ
- (b) 度 千二百頭をこえる 太平洋では二千五百頭をこえる頭数、 つて委員会が別段の決定を行なう場合を除くほか、 海上調 の努力を行なうこと。 査 0) ために最近数年間行 頭 数のおつとせいを捕 ただし、 第五条3の なつた努力と 西太平洋では二 獲しな 規定に 同 ľ 従

(c) すること。 第五条3の規定に従つて委員会が決定した事項 なを実

を条件とする。

第四 条

条約第三条中 及び 附 表 を 削

第五

条約第五条2(e) を次 0 ように 改 め る

改条条 正 2 約 (e)第 の五

(e) ことに悪影響を与えることなく 定の状況の下に 陸上猟獲との 並びにそれについ 関 連に お b, て、 お ba ح て海上猟獲を行なうことが て、 0) 条約 この 許容される 0 条約の効力発生 目標に到 かどうか 達 する

"(h) quality of sealskins by sex, age, and time and method of

Article II, paragraph 3 of the Convention shall-be replaced by

following 5 furtherance of the research referred to

the e

- this Article, the Parties agree
- 3 3 to continue to mark adequate numbers of to devote to pelagic research an effort
- paragraph 3, shall decide otherwise; and not involve the taking of more than 2,500 the Commission, pursuant to Article V, seals in the Western Pacific Ocean, unless seals in the Eastern and more than 2,200 recent years, provided extent to that expended in tha t

Article

paragraph 3."

0

to carry out the determinations made

the Commission pursuant to Article

deleted 5 Article III of the Convention, "and the Schedule" shall be

Article V, paragraph

ã the following: "(e) study whether or not pelagic sealing in conjunction

2(e) of the

Convention shall be replaced

Article

正条条 **3**約 の第

+ 年に当事 づ の第十一 į, が定めるものとする。 条に てこ 年度の終期に、 す国に勧 定める第十二年 0) 条約 告すること。 0 効 ガ が 及び、 度の 延長され 初 前記の 期 第十三条4 たときは、 0) 会合にお その後 の年は Ō 規定に 7 て 0 後

第六条

3 数、 に従い、 条約 に 各当事国 調査目的 委員会は、 これ 第五条3を次の b 繁殖島で標識 が捕獲す 0 0 お 2に定め ために つとせ 海 ように き を附すべきおつと Ļì 上で捕獲 る任務に加えて、 を捕獲 頭数を随時決定するもの 改める。 すべ すべき時期 . ځ おつとせ せ 第二 没び Ų, 0 条 3)場所並 頭 数並 とする。 0) 0 総頭 規 び び

第七条

条約第八条2中 附 表 を 第二条3 に改める。

第八条

る

3 ヴィ 引 0) 層衡平に分担するた 条約第九条3を次のように改め 西太平洋に 力発生後 しを受けな エ ŀ 会主義 0) お it 第七年度に始まる三 共和! る海上 玉 カナ 調 連邦による 並 びに 査の ダ及び 直 ソ ヴ 接 年 及 H 1 お 蕳 本 び間 つとせ エ 1 国 は、 社 1 接 に定め 会主義共 0 ķ この 費 0 獣皮の 角 条約 る を 和

太平洋おつとせい条約改正議定書

circumstances without adversely affecting achievement with land sealing could be permitted in certain at a later year; under the provisions of recommendations thereon year provided for in Article XI." by the Parties at the meeting early im Convention and, if the eleventh year after entry into force of this later year shall of this Convention, and the Convention 18 ष्ठ Article XIII, the Parties at the Make

A

following: Article V, paragraph 3 of the Convention shall be replaced 4

S e

paragraph 2 of this Article, the Commission shall islands, and the total number of seals which shall be to time the subject to Article II, paragraph 3, determine from time shall be taken, such seals shall be taken and taken at sea for research purposes, each Party. 5 numbers of seals to be marked on the rockery addition to the duties specified 8 well as the number the areas in which they the times at which g be taken by

Article

shall be replaced by "Article II, paragraph 3" Article VIII, paragraph 2 of the Convention, ş

Article IX, paragraph 3 of the Convention shall be replaced

4 第一条 の十条約 改三及第 正条び十 2 1 る。 合意される。 玉 61 条約第十三条4中「六年」を「十二年」に、 の獣皮をカナ 連邦は、 条約第十一条中 第九条 前記 の三年 ダ及び日本国にそれぞれ引き渡すことが 「第六年度」を「第十) 間、 毎年、 千五 百頭分のおつとせ 年 度

度」を「第十二年度」に改める。

第六年

に

改

第十条

条約に附属する附 表を削る。

除附 E表の削

第十.

1 ものとする。 できる限りすみやかに この 議定書は、 批 准されるもの ア X ij カ合衆国政府に寄託さ とし、 その批 准 書は れる

力託批 発及び、 生が、 効寄

2

アメリカ合衆国

政

府

は、

寄託され

た

批

准

書に

0

ŧ

他 0

3 四 日 十四四 合 署名政府に通告を行 この議定書は、 はその 日以前に寄託 番目 寄託 0) 0 批 H された場合には千九百六十三年十月十 [/1] に効 准書 番目の なうものとする。 が 力を生 批准 前記 ず 書 0) る H が千 ものとする。 0 後に寄託され 九百六 + 年 十月 た場

4

第

条の規定にか

かわ

らず、

র the following:

during these three years." annually to Canada and to Japan 1,500 sealskins each and the Union of Soviet Socialist Republics will deliver Republics as set forth in paragraph 1 of this Article of the sealskins by the Union of Soviet Socialist into force of this Convention will forego the delivery three years starting from the seventh year after entry Pacific Ocean, it is agreed that Canada and Japan for and indirect costs of pelagic research in the Western In order more equitably to divide the direct

Article

"twelfth". ۲ 5 Article XI of the Convention, "sixth" shall be replaced

â

shall be replaced by "twelfth". In Article "twelve" XIII, paragraph 4 of the Convention, "six" and "sixth" shall be replaced by

ä Schedule annexed to the Convention shall be deleted.

Article XI

- 2 ratification deposited America as soon as practicable. This Protocol shall be ratified K S the Government and the instruments of ę the United States
- notify the other signatory Governments of ratifications deposited. This Protocol shall enter into force on October 14, 1963 The Government of the United States of America shall

(a) なお生じていない場合には、 いては、 この議定書の効力が千九百六十四年一月三十一日に 条約を適用する。 第七年度の海上調査につ

(b) 年度の猟期の開始後に生じた場合にも の規定を適用する。 いては、 この議定書の効力がおつとせいの商業的猟獲の第七 この議定書によつて改正された後の第九条3 その猟期につ

5 証謄本を送付するものとする。 ものとし、 この議定書の原本は、 同政府は、この議定書の各署名政府にその認 アメリカ合衆国政府に寄託する

下名は、 千九百六十三年十月八日にワシントンで、ひとしく正文 以上の証拠として、各自の政府から正当に委任を受けた この議定書に署名した。

である英語、 日本国政府のために カナダ政府のために C・S・A・リッチー 内 日本語及びロシア語により本書を作成した。 龍 次

北太平洋おつとせい条約改正議定書

アメリカ合衆国政府のために

・ドブルーニン

ソヴィエト社会主義共和国連邦政府のために

deposited after October 14, 1963, on the date of its deposit. that date, and if the fourth instrument of ratification is if the fourth instrument of ratification is deposited on or before

- Notwithstanding Article I of this Protocol:
- (a) if this Protocol has not entered into force on or before January 31, 1964; the Convention shall apply with respect to pelagic research for the
- 3 even if this Protocol has entered into force paragraph 3 as amended by this Protocol shall season of the seventh year, Article IX after the beginning of the commercial sealing
- signatory to this Protocol. communicate certified copies thereof to each of the Governments the Government of the United States of America, which shall The original of this Protocol shall be deposited with

apply with respect to the said season

FOR THE GOVERNMENT OF CANADA:

C. S. A. Ritchie

FOR THE GOVERNMENT OF JAPAN: Ryuji Takeuchi

FOR THE GOVERNMENT OF A. Dobrynin THE UNION OF SOVIET SOCIALIST REPUBLICS:

FOR THE GOVERNMENT OF THE UNITED STATES OF AMERICA:

U・アレクシス

ジョンソン

参考

この議定書は、北太平洋のおつとせい資源を最大限度の猟獲が持続しうる水準に到達させるため資源の科学的調査を行

配分方法を改めることを主な目的としている。 上猟獲との関連における海上猟獲の可否に関する研究を北太平洋おつとせい委員会の任務に加えること及び捕獲した獣皮の 米国、ソ連の四箇国で結ばれた「北太平洋のおつとせいの保存に関する暫定条約」の有効期間を、さらに六年間延長し、陸 ない、その調査結果に基づいておつとせいの適切な猟獲方法を研究することを目的とした千九百五十七年の日本国、カナダ、